

3日間
集中

基礎からわかる

主催
東京都

女性のための金融セミナー

投資と資産形成の基礎知識 金融商品の選び方

本資料に記載されているデータ等は信頼に足り、かつ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありませんが、その正確性、確実性を保証するものではありません。また、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当該情報の利用による投資等の損益はすべてお客さまに帰属します。

投資とは

Q.投資にも色々ありますが、そもそも「投資」とは何でしょう？



- ✓ 将来有望（役に立つ）と思われる先に
- ✓ 持てる資源＝お金や時間、体力、人間関係などを
- ✓ 投入（投下）すること

- 資産形成・資産運用のための投資
⇒株式、投資信託、債券などの有価証券投資
- 良い投資先（＝値上がりしそう、配当や分配金を沢山もらえそう）は何か、いくら、どのように投入していくか
⇒資産形成法、資産運用法

投資の目的と意義

Q.投資は何のためにするのでしょうか？

- ✓ 資産を増やすため
- ✓ お金を儲けるため
- ✓ インフレでも目減りしないようにするため



【真の目的】

美味しいものを食べたい、海外旅行をしたい、家を買いたい
趣味を楽しむため、子供の結婚資金を援助したい
夢を実現したい、老後の生活資金を準備したい
家族に財産を残したい・・・

Q.投資の意義とは何でしょうか？

人生を豊かにすると同時に、社会も豊かにする社会貢献である

株式、債券等への投資
= お金を提供

投資家

- 消費や社会貢献活動が活発に
- やりたいことや夢が実現
- 他人に優しく豊かな人生に

企業

- 設備投資や研究開発等を強化
- より良い商品やサービスを開発
- 売上や賃金UP、雇用増加

リターンで報いる
= 株価上昇や配当等での還元

豊かで素敵な社会に！

<ご参考> 投資と投機・ギャンブルの違い

| | |
|-------|---|
| 投資 | <p>株式や投資信託、債券等の有価証券投資の場合、企業は提供された資金を活用し、工場の建設や研究開発強化、人材獲得や企業買収などを行い、より良い商品やサービスを生み出す。それが消費者のニーズを満たし社会に受け入れられれば、売上拡大や利益の増加につながる。</p> <p>投資家には企業価値が増大することによる株価の上昇や配当として還元される。</p> |
| 投機 | <p>その時々ニュースや短期的な需給関係といった価格形成の材料を判断し、短期的な価格変動によるリターンを狙って売買する活動のこと。</p> <p>例として、株式信用取引、FX、仮想通貨など。</p> |
| ギャンブル | <p>参加する人のリターンの合計が必ず0かマイナスになり、それを仕掛ける胴元が必ず儲かる仕組みになっている。</p> <p>例として、競馬や競輪等の公営競技、宝くじ、パチンコなど。</p> |

どのくらい増えるのか？①

【毎月20,000円の積み立て】

単位：円

| | 利回り | 5年後 | 10年後 | 15年後 | 20年後 | 30年後 |
|------|-------|-----------|-----------|-----------|------------|------------|
| 総積立額 | | 1,200,000 | 2,400,000 | 3,600,000 | 4,800,000 | 7,200,000 |
| 預金 | 0.01% | 1,200,360 | 2,401,320 | 3,602,880 | 4,805,040 | 7,211,161 |
| 投資 | 3% | 1,312,417 | 2,833,866 | 4,597,642 | 6,642,344 | 11,760,622 |
| | 5% | 1,392,458 | 3,169,625 | 5,437,791 | 8,332,609 | 16,742,566 |
| | 7% | 1,476,789 | 3,548,061 | 6,453,126 | 10,527,630 | 24,257,499 |

※税金、手数料は考慮せず

どのくらい増えるのか？②

【毎月55,000円の積み立て】

単位：円

| | 利回り | 5年後 | 10年後 | 15年後 | 20年後 | 30年後 |
|------|-------|-----------|-----------|------------|------------|------------|
| 総積立額 | | 3,300,000 | 6,600,000 | 9,900,000 | 13,200,000 | 19,800,000 |
| 預金 | 0.01% | 3,300,990 | 6,603,630 | 9,907,920 | 13,213,863 | 19,830,708 |
| 投資 | 3% | 3,609,148 | 7,793,140 | 12,643,535 | 18,266,471 | 32,341,748 |
| | 5% | 3,829,261 | 8,716,476 | 14,953,937 | 22,914,693 | 46,042,095 |
| | 7% | 4,061,171 | 9,757,170 | 17,476,104 | 28,950,999 | 66,708,164 |

※税金、手数料は考慮せず

どのくらい増えるのか？③

【元本500万円&毎月5万円の積み立て】

単位：円

| | 利回り | 5年後 | 10年後 | 15年後 | 20年後 | 30年後 |
|------|-----|------------|------------|------------|------------|------------|
| 総投資額 | | 8,000,000 | 11,000,000 | 14,000,000 | 17,000,000 | 23,000,000 |
| 投資 | 3% | 9,077,415 | 13,804,256 | 19,283,959 | 25,636,437 | 41,537,900 |
| | 5% | 9,862,555 | 16,068,542 | 23,989,130 | 34,098,029 | 63,466,163 |
| | 7% | 10,704,731 | 18,705,912 | 29,927,980 | 45,667,511 | 98,705,061 |

※税金、手数料は考慮せず

資産形成・資産運用の手順

STEP1

- 資産形成：今の収入のうち、いくら積み立てに回すか決める
- 資産運用：今ある資産のうち、どの程度運用に回すか決める

STEP2

- ゴールを決める（意識する）

STEP3

- 自分のリスク許容度を知る

STEP4

- 資産配分（アセットアロケーション）を決める

STEP5

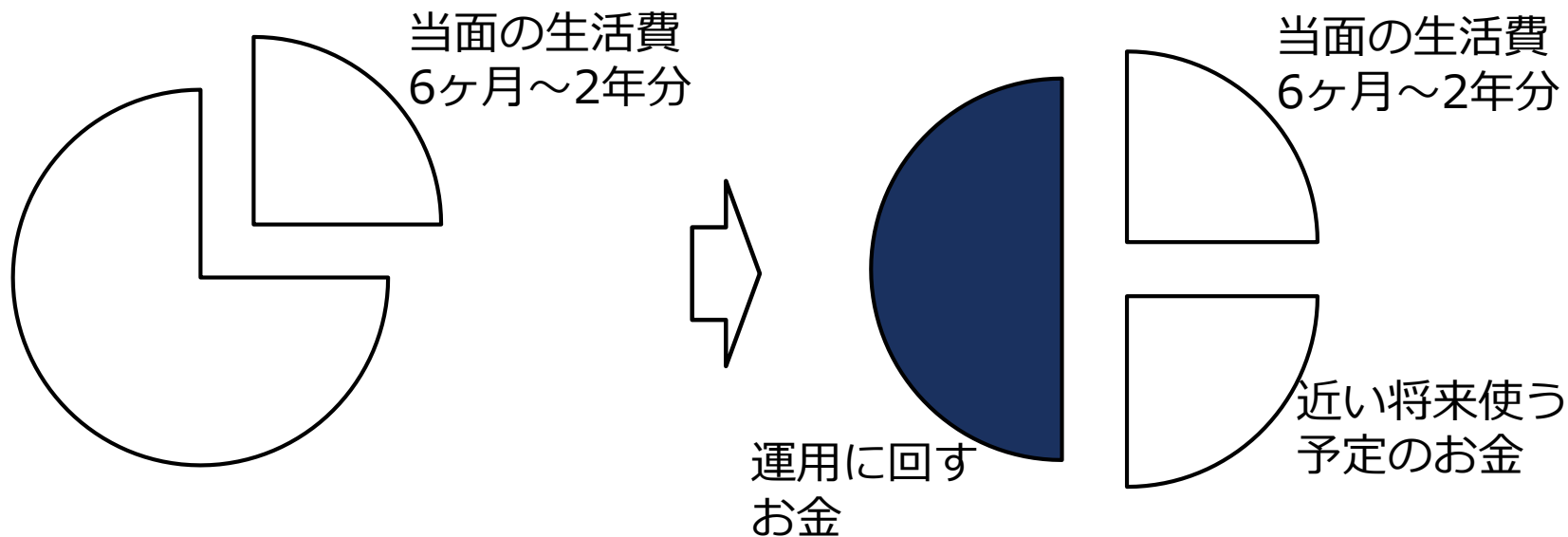
- 何を、いくら、どのように買うか決める
⇒金融商品（銘柄）を選び、ポートフォリオを構築する

<STEP 1>

- ◆ (資産形成) 今の収入のうち、いくら積み立てに回すか決める

⇒可能な限り

- ◆ (資産運用) 今ある資産のうち、どの程度運用に回すか決める



<STEP 2・3>

◆ゴールを決める（意識する）

- 老後の生活資金
- 住宅購入資金
- 海外旅行
- 夢の実現 etc

◆自分のリスク許容度を知る

- 年齢や家族構成
- 収入や職業
- 金融資産や運用資産の割合
- 投資期間
- リスクに対する考え方（安全性重視、収益性重視等） etc

【参考サイト】

全国銀行協会
etc

<保守型>

- 債券を中心に投資
- 元本割れ防止を重視

<安定型>

- 債券に加え株式にも投資
- 価格変動を抑えながら安定運用

<標準型>

- 債券と株式にバランスよく投資
- 収益性と安全性のバランス重視

<成長型>

- 株式により多く投資
- 安全性よりも収益性を重視した運用

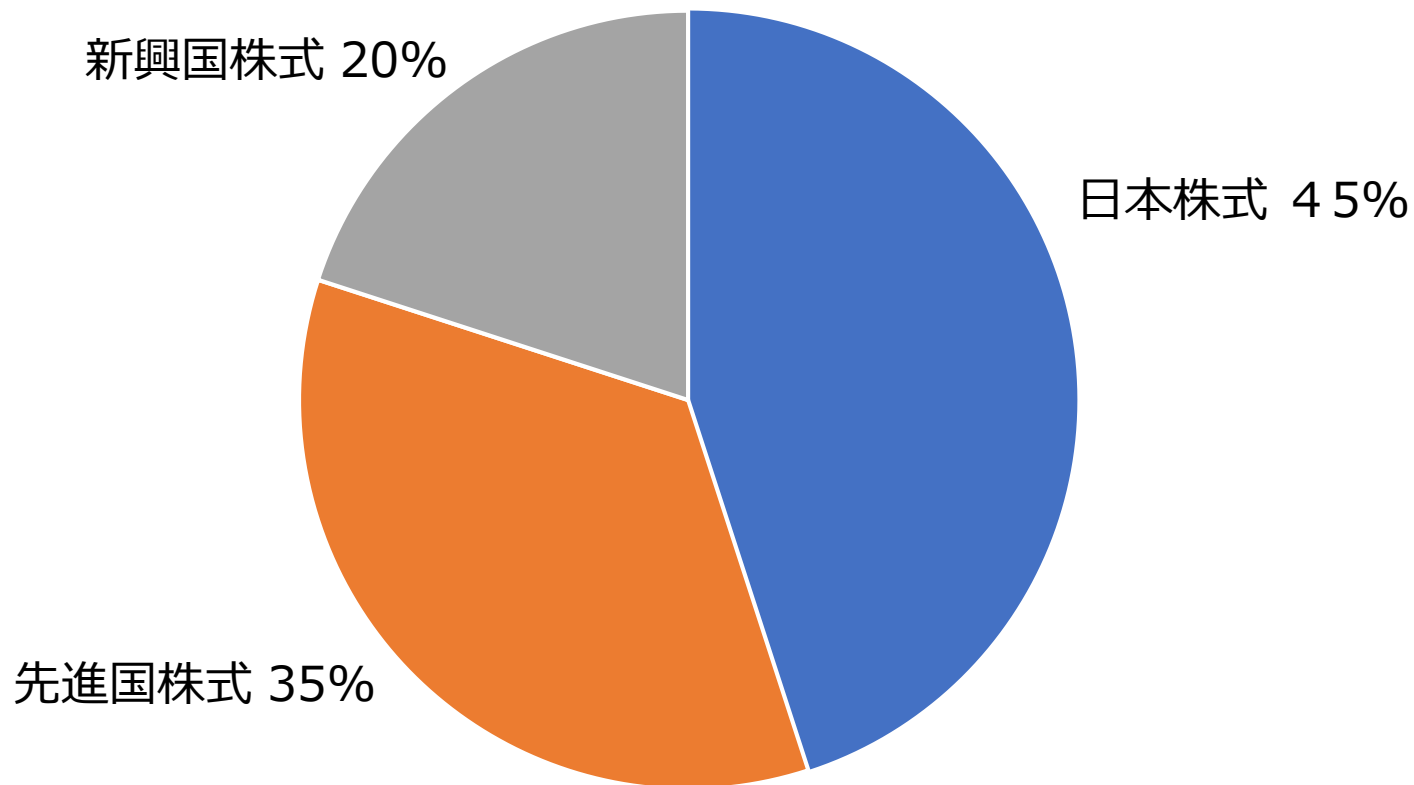
<積極型>

- 株式中心に投資
- より収益性を高めた運用

<STEP 4>～資産形成～

◆ 資産配分（アセットアロケーション）を決める

➤ 株式を中心に資産配分

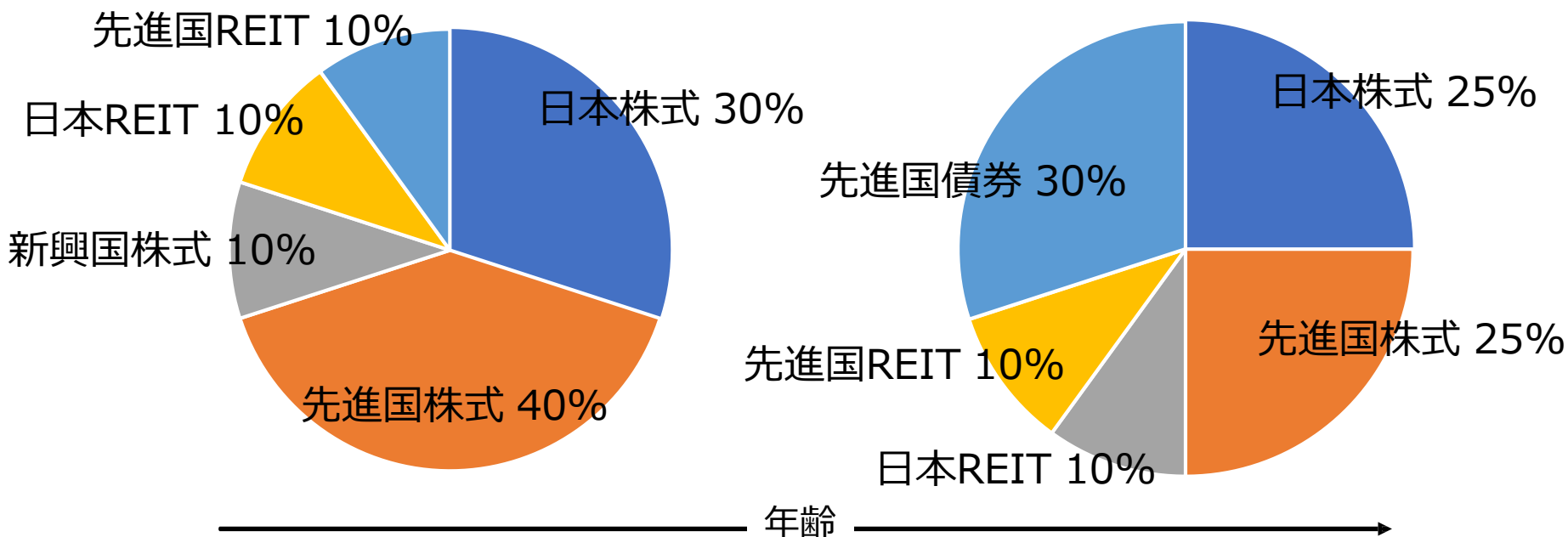


<STEP 4>～資産運用～

◆ 資産配分（アセットアロケーション）を決める

- ①過去の実績を元に、リスクとリターン、相関を考慮して決める
- ②各資産に均等に投資する
- ③何か（誰か）を参考に決める

- ・アセットアロケーション分析サイト
- ・資産配分分析サイト



<STEP 5> 金融商品を選ぶ～各資産を知る～

| 資産 | 概要 | 特徴 | 値動きの 主な要因 |
|------|--|--|---|
| 株式 | <ul style="list-style-type: none"> 企業が株主から資金を調達し、発行する証書 株主への返済義務はない | <ul style="list-style-type: none"> 価格変動は大きい 株価は長期的には企業業績に連動する 倒産したら紙屑に | <ul style="list-style-type: none"> 企業業績 金利、為替の情勢(景気動向) 合併、買収 |
| 債券 | <ul style="list-style-type: none"> 国や企業等が投資家からお金を借りる際に発行する借用証書 発行体の信用力によって金利は違う | <ul style="list-style-type: none"> あらかじめ決まった利息と満期時には元本が返ってくる 値動きは比較的小さい | <ul style="list-style-type: none"> 金利動向 信用力 |
| REIT | <ul style="list-style-type: none"> 不動産投資信託のこと 投資家から集めた資金でオフィスビルや住宅、商業施設等に投資し、賃料を得る | <ul style="list-style-type: none"> 少額で不動産オーナーになれる 税制優遇により配当金は比較的多い | <ul style="list-style-type: none"> 保有不動産の価格変動 賃料動向 景気動向 |
| 投資信託 | <ul style="list-style-type: none"> 様々な資産を入れる箱 投資家に代わってプロが運用 | <ul style="list-style-type: none"> 運用のプロフェッショナルに少額から委託できる 個人ではアクセスできない資産にも投資ができる | <ul style="list-style-type: none"> 各資産に準ずる |

<STEP 5> 金融商品を選ぶ～各商品を知る～

| | 株式個別銘柄 | 債券個別銘柄 | REIT個別銘柄 | 投資信託 | ETF |
|------|--|---|---|---|--|
| 購入単位 | <ul style="list-style-type: none"> • 100株単位 • 数万円～ | <ul style="list-style-type: none"> • 額面1万単位か100万円単位が多い | <ul style="list-style-type: none"> • 1口単位 • 数万円～ | <ul style="list-style-type: none"> • 1万円以上1円単位 • 積み立ての場合100円～ | <ul style="list-style-type: none"> • 1口単位～ • 数万円～ |
| 費用 | <ul style="list-style-type: none"> • 買付手数料 • 売却手数料 | <ul style="list-style-type: none"> • かからない（価格に含まれている） | <ul style="list-style-type: none"> • 買付手数料 • 売却手数料 | <ul style="list-style-type: none"> • 購入時手数料 • 信託報酬 • 信託財産留保額 | <ul style="list-style-type: none"> • 買付手数料 • 信託報酬 • 売却手数料 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> • 配当金 • 株主優待 | <ul style="list-style-type: none"> • 利金は年2回が多い • 発行体や期間等は様々 | <ul style="list-style-type: none"> • 分配金は年2回 • 特化型、複合型、総合型がある | <ul style="list-style-type: none"> • 分配金は無分配、実績次第等様々 • 年1回～毎月 | <ul style="list-style-type: none"> • 期中に上がった収益を分配 • 年2回～毎月 |

<STEP 5> 金融商品を選ぶ～主なリスク～

| | |
|---------|--------------------------------|
| 価格変動リスク | 価格が変動するリスク |
| 信用リスク | 発行体の信用度が悪化したり破綻したりして、価格が下がるリスク |
| 流動性リスク | 換金したい時にすぐに売却・現金化できないリスク |
| 為替リスク | 為替の変動により円換算の金額が変動するリスク |

安全性

流動性

収益性

<STEP 5> 金融商品を選ぶ～投資信託の選び方～

| チェックポイント | 内容 |
|-------------------------------------|--|
| 運用している資産は何か | <ul style="list-style-type: none"> • 株式、債券、REIT、日本、海外、バランス |
| アクティブファンドか パッシブ（インデックス） ファンドか | <ul style="list-style-type: none"> • アクティブファンド…ファンドマネージャーが独自に銘柄を選び運用。過去の実績をチェック • パッシブ（インデックス）ファンド…何の指数に連動するのか |
| コスト | <ul style="list-style-type: none"> • 購入時手数料 • 信託報酬 • 信託財産留保額 |
| 資産額 | <ul style="list-style-type: none"> • 純資産額と資金の流出入動向をチェック • 多くの場合、10億円を下回ると償還の可能性 |
| 分配金（決算頻度） | <ul style="list-style-type: none"> • 年1回、年2回、毎月決算など • 分配方針…タコ足分配には注意 |
| 流動性（解約してから現金化までの日数） | <ul style="list-style-type: none"> • 日本株式で運用する投資信託は通常4日目 • 外国資産で運用する投資信託は5日目～ |
| 情報収集 | <ul style="list-style-type: none"> • 投資信託選定サイト |

株式

債券

REIT



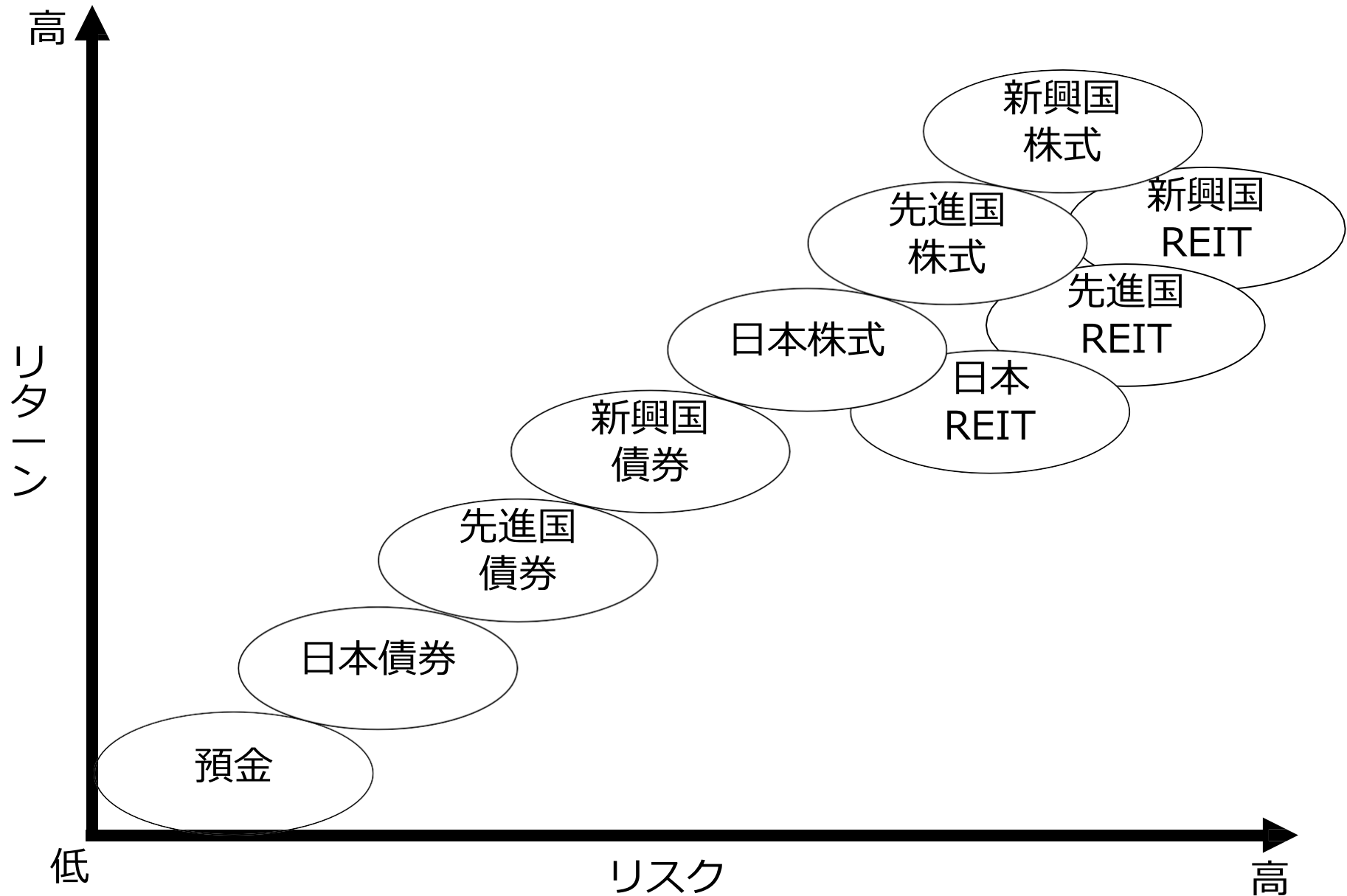
日本

海外

先進国

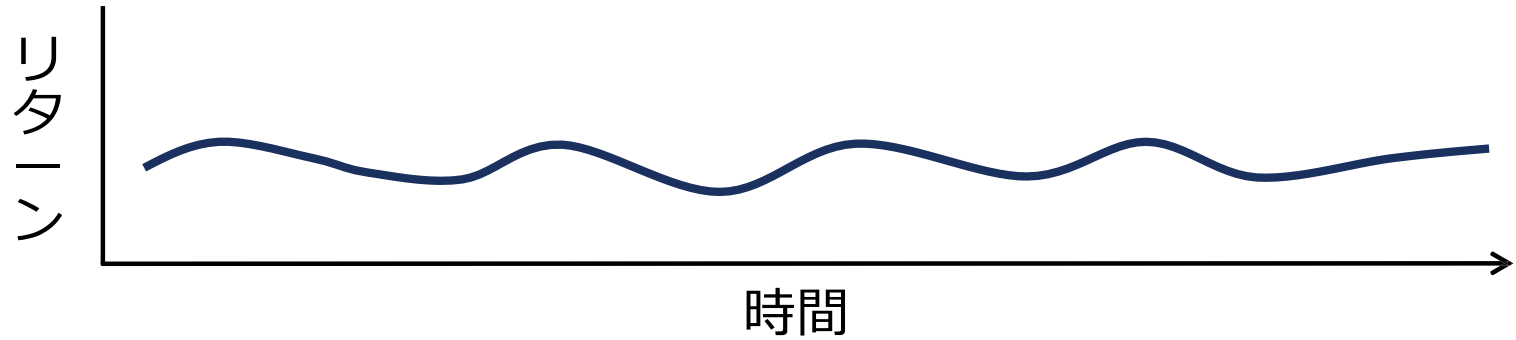
新興国

<STEP 5> 各資産のリスク・リターン

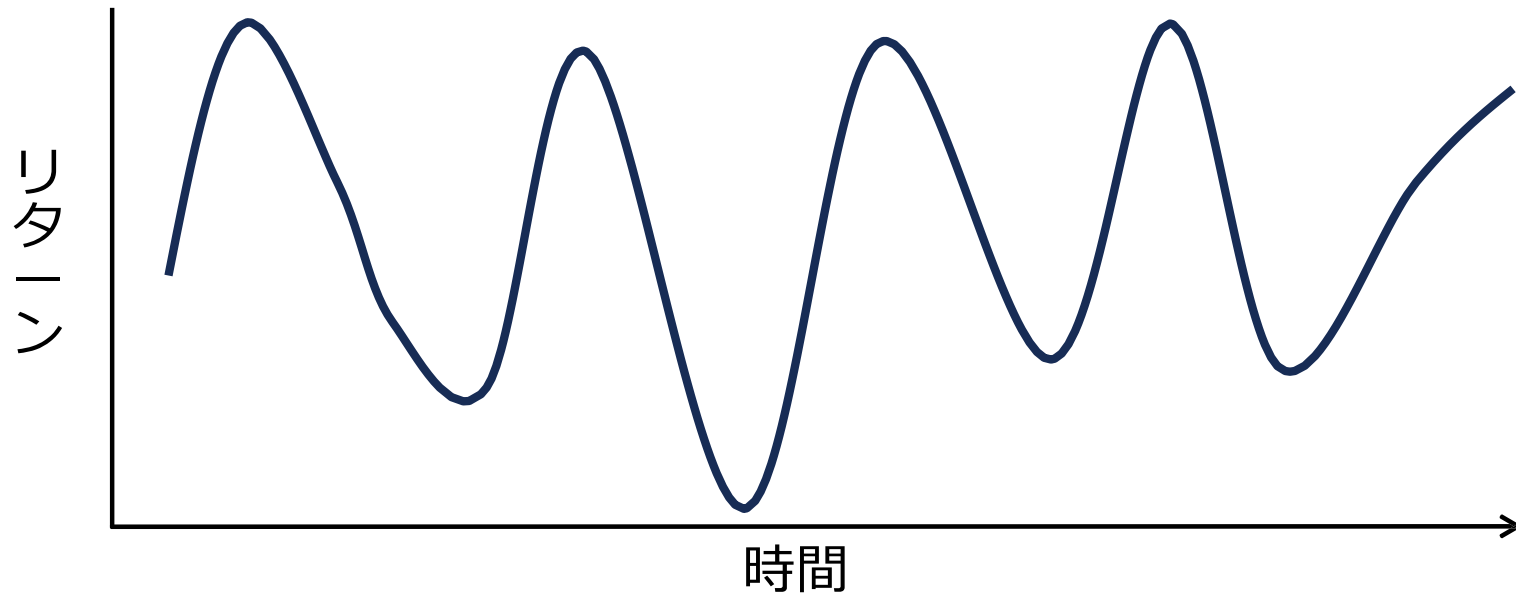


<STEP 5> リスクとは

リスク小



リスク大



<STEP 5> 各資産のリスク・リターンの実績

| 資産 | | 対象 | 年率平均 | |
|-----|---------|--------------------|------|-------|
| | | | リターン | リスク |
| 現金 | 預金 | 短期金利 | 0.1% | 0.0% |
| 株式 | 日本株式 | TOPIX（東証1部全銘柄） | 4.5% | 17.5% |
| | 先進国株式 | MSCIコクサイ・インデックス | 5.9% | 18.6% |
| | 新興国株式 | MSCI・EM・インデックス | 9.2% | 23.9% |
| 債券 | 日本債券 | NOMURA-BPI総合 | 1.7% | 2.2% |
| | 先進国債券 | FTSE世界国債インデックス | 3.4% | 10.4% |
| | 新興国債券 | JPモルガンGBI-EMグローバル | 8.6% | 12.9% |
| その他 | 日本REIT | 東証REIT指数 | 8.2% | 18.0% |
| | 先進国REIT | S&P先進国REIT指数（除く日本） | 8.5% | 20.8% |
| | 新興国REIT | S&P新興国REIT指数 | 7.1% | 22.7% |
| | コモディティ | S&P GSCI 商品指数 | 0.0% | 24.5% |
| | 金 | 金現物取引価格（ロンドン金価格） | 6.2% | 17.4% |

長期

- ✓ 長期投資
- ✓ 継続

分散

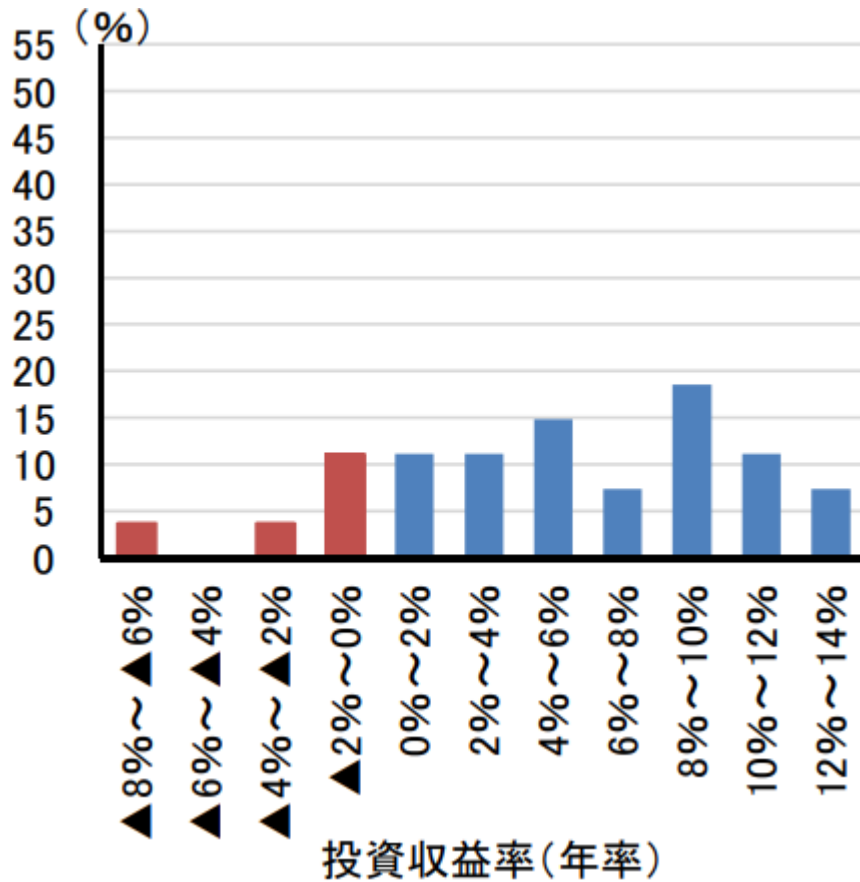
- ✓ 資産（銘柄）の分散
- ✓ 時期（売買）の分散

低コスト

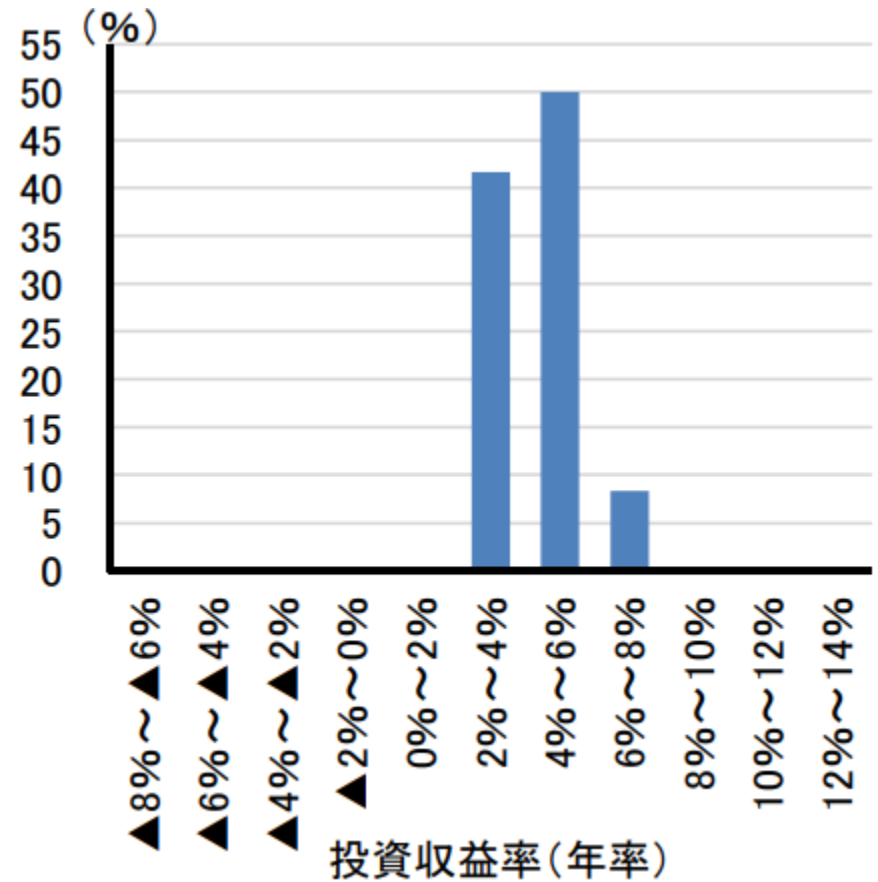
- ✓ 手数料
- ✓ 税金

長期投資の効果

<保有期間5年>



<保有期間20年>



※ 出所：金融庁平成27年度金融レポート

※ 1985年以降の各年に毎月同額ずつ国内外の株式・債券を買付け。各年の買付け後、保有期間が経過した時点での運用結果、年率を算出。

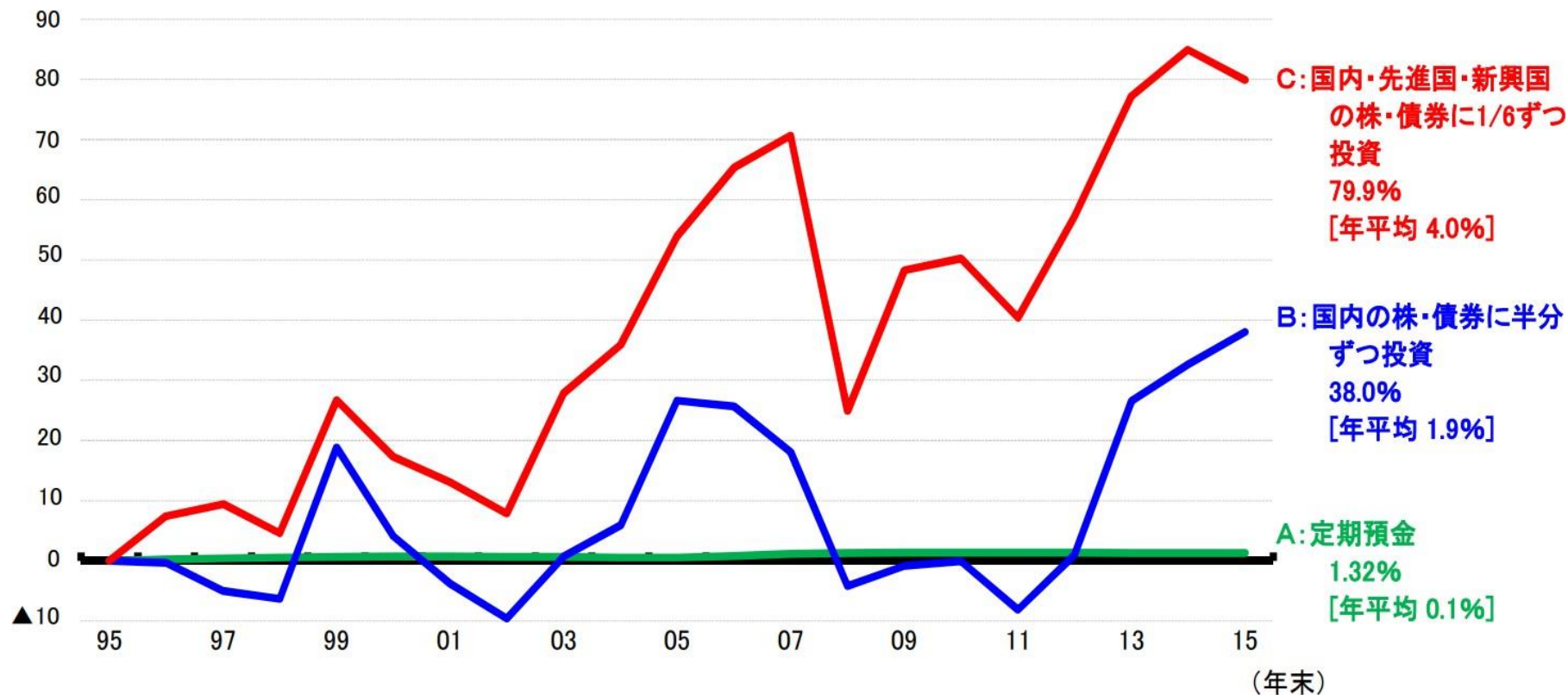
積立投資の効果

DC 専用投資信託とそれ以外の投資信託の収益率（インベスターリターン）比較

| 資産カテゴリー | 収益率（年率） （過去10年平均） | | |
|---------|----------------------|-------|-------|
| | DC専用 | それ以外 | リターン差 |
| 日本株 | 3.3% | ▲2.2% | 5.5% |
| 先進国株 | 6.8% | ▲2.9% | 9.7% |
| 日本債券 | 2.1% | 1.1% | 1.0% |
| 先進国債券 | 3.2% | 0.2% | 3.0% |
| 国内REIT | 5.7% | 5.5% | 0.2% |
| 先進国REIT | 9.2% | ▲1.8% | 11.0% |
| バランス | 3.7% | ▲2.8% | 6.5% |
| 平均 | 3.8% | ▲1.1% | 4.9% |

※ 2016 年末時点
 ※ 出所：金融庁平成28
 年度金融レポート

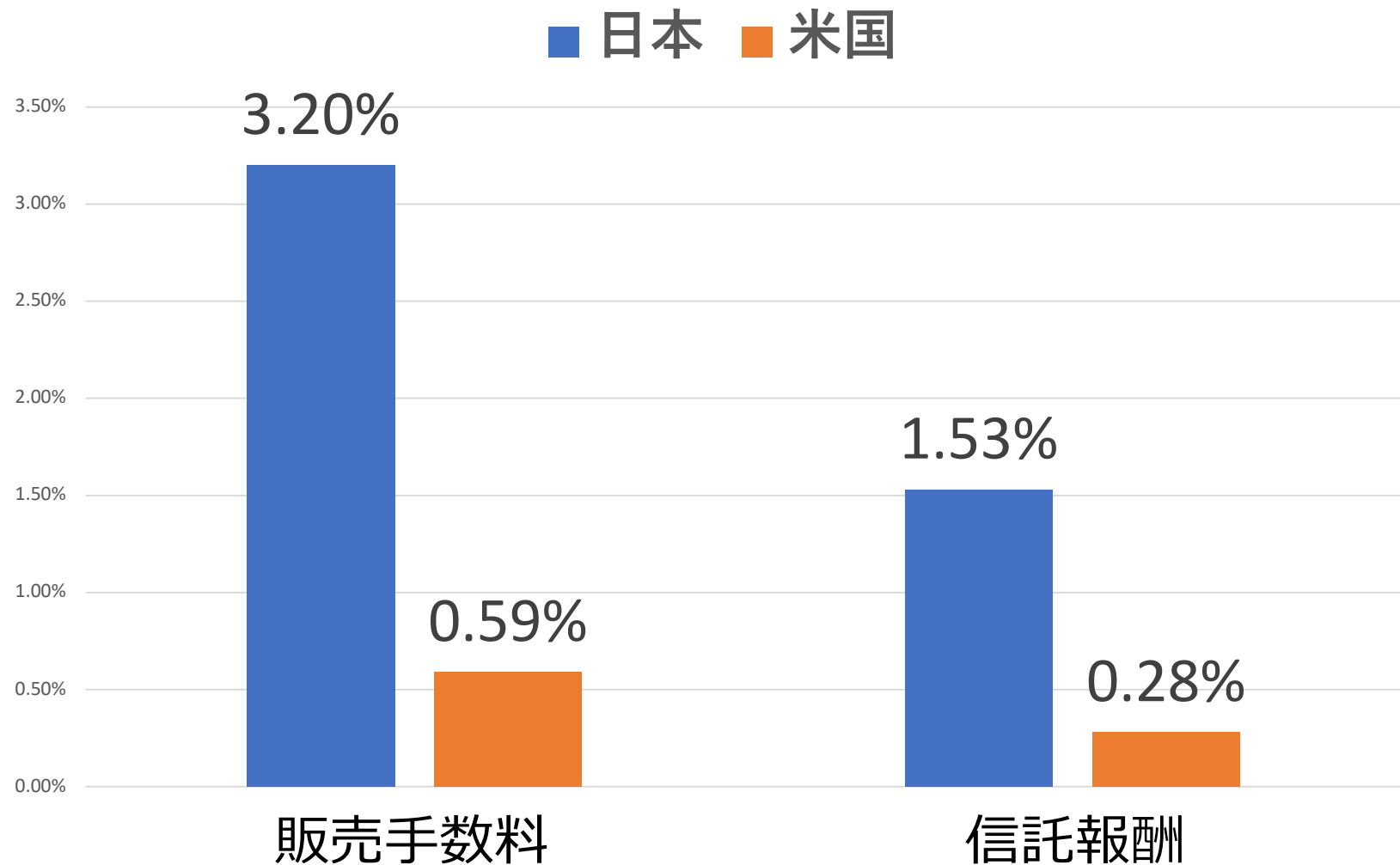
長期・積立・分散投資の効果



※ 出所：金融庁平成27年度金融レポート

※ 毎年同額を投資（定額投資）した場合の各年末時点での累積リターン

売れ筋投信のコスト



※出所：金融庁平成28年度10月金融レポート

グループワーク

| | Aさん | Bさん | Cさん | Dさん | Eさん |
|-----|--------------------|--------------------------------|-------------------------|-------------------------------|-----|
| 年齢 | 33歳 | 45歳 | 57歳 | 69歳 | |
| 家族 | 独身 | 夫 子供2人 (小6と小3) | 独身(離婚) 子供1人 (社会人) | 夫 | |
| 職業 | 会社員 | フリーランス | 会社員 | 無職 | |
| 収入 | 年収400万円 (月25万円) | 年収100万円 夫年収800万円 (月50万円) | 年収400万円 (月25万円) | 年金72万円 夫年金240万円 (月21万円) | |
| 貯蓄 | 200万円 | 500万円 | 1,500万円 | 2,000万円 | |
| 住宅 | 賃貸 | 持ち家(住宅 ローン有り) | 賃貸 | 持ち家(住宅 ローン無し) | |
| その他 | | | | | |

グループワーク

| | 積み立て | 運用 |
|-------------|------|----|
| 資産 (商品) | | |
| 金額 | | |
| 目標 (ゴール) | | |